

高校3年 学年通信 No.4

2020年7月13日

早星の候、皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。また、平素は学校活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

通常登校が始まり3週間が経過いたしました。学校生活においても、新しい生活様式を模索しながらの授業が続いております。生徒のみなさんには不便をかけていることもあろうかと思いますが、多くの生徒が協力的に取り組んでくれています。最近のニュースでは、経済活動の再開によって新規の感染者が増加傾向にありますので、再度われわれ教員も含めて気を引き締め直して、学校生活を送って参りたいと思っています。

先週まで2週間に渡り三者面談が実施されました。例年であればこの三者面談は6月に実施しており、志望校の確定と夏休みに向けての学習戦略を考えるという内容ですが、今年は面談自体の実施時期が遅れていたり夏休みが短かったりと違う状況のなかで進んでいきました。面談においてはこれまでの経験をベースに今年の状況も踏まえ、できるだけ生徒のみなさんが明確に進むべき道を見据えながら取り組めるような示唆をいたしました。ここからの取り組みが、今後の成績を大きく左右することは今年も変わりありません。がんばる生徒のみなさんの後押しをすべく、われわれも取り組んでいく所存です。

今回は、

- HR「ウイルスの次にやってくるもの」
- 三者面談でいただいた質問を共有します
- 入試における出題範囲について

についてお伝えいたします。

HR「ウイルスの次にやってくるもの」

日本赤十字社が公開されている「ウイルスの次にやってくるもの」という動画を視聴しながら、どのような構えでこれから生活していくべきかを考えました。

- 『不安や恐怖によってでたらめな情報によって疑ったり「心が感染」してしまうと、差別や嫌悪につながってしまう。』
- 『暗いニュース、不確かな情報をうのみにせず、立ち止まって考えて行動することが大切。』
- 『恐怖は話を大げさにする。非難や差別の根っこに、自分の過剰な防衛本能がある。』
- 『さまざまな差別も同じ仕組みで起こる。』



このような状況で不安になるのは当たり前であり、「不安になるな」ではなく、「みんなで恐怖を分かち合い、不安を乗り越える」気持ちで過ごすことが大切です。大学受験の年で不安を抱えるのはみんな同じ。そんなときだからこそ、みんなで支え合って、学校生活を送る意識を持たねばならないことを共有しました。

三者面談でいただいた質問を共有します

- Q. コロナの関係で第1回全統共通テスト模試が自宅受験になり、本人と大学までの距離をどう測ればよいか。
- A. 夏のオープン模試や実戦模試(一部の大学対象)、第2回全統共通テスト模試で距離を測ってもらうことになります。9月の半ばには結果が返ってくるので、そこで初めて自分と大学の正確な距離がはっきりします。また、今回の判定は本校だけでなく多くの受験生が自宅受験であったため完全に正確なデータとはいえませんが、換算点の得点率を参考に、現時点の志望者間での自分のおよその位置は知ることができると思います。
- Q. 宿題が多くて、自分の学習ができない。
- A. 本人に確認したのは「力が付いているかどうか」、その質問に力は付いているし、無駄なことは何もありません。その担当教科の先生の真意は、生徒たちに力を付けてやりたいという一点です。後はバランスの問題だと思うので、もらった意見は教科担当で共有しておきます。
- Q. 大阪市立、大阪府立大の統合の影響(難化など)はありますか。
- A. 情報が入り次第お伝えします。判定についても業者でデータ分析のうえ、反映されていくと思います。
- Q. なぜ夏休みをここまで短くしたのか? 高校3年生として自らが取り組む時間を確保する必要はないのでしょうか。
- A. 授業時間確保が目的ではありますが、自ら取り組む時間の確保に関してもできる限りの確保をしたつもりです。その工夫として、高校3年生のみ8月の授業は午前中とし、午後は希望者に向けての夏期講習を設定しています。理系生徒に対しての物理・生物、文系生徒に対しての日本史・世界史に関しては、個々人の習熟に違いが出やすい時期であることも考慮し、あえて講習を設定せずに生徒の質問対応に特化することで、生徒達の自学後のフォローをする計画になっています。
- Q. 入試に面接があるが、学校で対策はしていただけるのか。
- A. 過去の面接データで想定される質問を共有しながら、個別に対応いたします。
- Q. 体育大会は実施されますか。
- A. 感染者の少ないこのままの状況が維持される前提で、実施する方向で準備中です。実施内容や観客の皆さまに入っただけかどうかも含めて、社会状況を見ながらの検討中です。
- Q. 私大志望でも共通テストは受験しますか。
- A. 私大でも共通テストは利用されますので、原則全員受験です。
- Q. 理系クラスでも文系クラスの授業で扱った教材をいただけますか?
- A. 各教科担当を訪ねてください。お渡しいたします。



入試における出題範囲について

国立大学協会の方針として、
「国公立大学の二次試験の出題範囲については、休校の学習の遅れが出た生徒らに対する配慮はしない。」
という方針素案で検討がなされている報道が6月30日に出されました。

一方で関西学院大学では
「教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容から出題いたしません」
とHPにて7月8日に発表がありました。

本校につきましては、休校期間中も学習を進めてまいりましたので、出題範囲が例年通りであっても十分に対応はできる準備ができております。

今年の入試については、このように大学によって対応が分かれることが予想されますので、幅広い選択肢を準備しておくという受験のセオリーにしたがって、学習範囲も配慮されない前提で進めていくのが得策と考えております。逆に発展的な学習内容に取り組んでいることで、理解が深まることは多くあると思います。入試だけでなく、その先の大学での学びまで考えて準備するくらいの気持ちのほうが、余裕を持って取り組めるはずです。